

小・中学生の『お正月』についてのアンケート調査

お年玉は1～3万円が一般的、6割以上が貯金
年賀状は11～20枚程度送付、約9割が「お年賀はがき」

バンダイネットワークス株式会社
株式会社ネットマイル

バンダイネットワークス株式会社(代表取締役社長:大下聡、本社:東京都港区、以下、バンダイネットワークス)と株式会社ネットマイル(代表取締役:山本雅、本社:東京都千代田区、以下、ネットマイル)は、共同で展開している小中学生を対象としたネットリサーチサービス「キッズリサーチ」において、「『お正月』についてのアンケート調査」を実施いたしました。

2008年1月8日に、バンダイネットワークスが運営する小中学生を中心に30万人以上の会員が参加する情報交換サイト「サークルリンク」内においてアンケートを実施、回答の集計を行い、有効回答者は549名でした。

調査結果概要

回答の結果から、お年玉は1～3万円が一般的で、6割以上のお年玉の一部あるいは全部を貯金しているということがわかりました。また、年賀状は「お年賀はがき」にその年の「干支」をあしらったものが定番だが、年賀状をメールで送る人もいました。

それぞれの回答結果は以下となります。

今年のお年玉は1～3万円

「今年のお年玉はいくらもらえましたか?」という質問について、「もらえなかった」を含む8つの選択肢から回答してもらったところ、全体では「10,000～29,999円」の回答率が50.3%で最も高く、次いで「30,000～49,999円」が19.5%、「50,000円以上」が9.1%と続きました。

金額別にみると、1万円未満では小学生の回答率がやや高く、1万円以上では中学生の回答率がやや高いという結果でした。また一方で「もらえなかった」と回答した人も各学年で若干名いました。高学年になるほどお年玉の金額が上がるようだが上限が無いわけではなく、「10,000～29,999円」がお年玉の相場であるという結果となりました。

6割がお年玉を半分以上貯金する

今年お年玉をもらったと回答した541名に対し、「もらったお年玉はどうしますか?」という質問を5択でおこなったところ、全体では「半分つかって、半分貯金する」の回答率が43.6%と最も高く、次いで「全額貯金する」が25.1%、「親に預かってもらう」が8.9%という結果となりました。また「その他」の自由記述では、「少しずつ使っていく」というような回答が比較的多く挙げられていました。

さらに「半分つかって、半分貯金する」と「全額貯金する」を合わせた回答率を学年別にみると、小学校中学年では65.0%、小学校高学年では71.6%、中学生では68.6%という結果となりました。お年玉の一部あるいは全額を貯金すると回答した人の割合は、各学年で6割以上と高く、お年玉と貯金はセットで認識されているといえそうです。

他に「全額貯金する」と「すぐ全部つかっちゃう」について男女別にみたところ、「すぐ全部つかっちゃう」は男の子が9.2%、女の子が3.8%、「全額貯金する」は男の子が20.0%、女の子が25.8%という結果でした。男の子よりも女の子の方が貯金志向が強く、お年玉を大事にしているようです。

今年年賀状送付枚数は「11～20枚」程度で、中学生では「出していない」が1割

「今年年賀状は何枚送りましたか?」という質問について回答してもらいました。回答数の少なかった「31～40枚」「41～50枚」「50枚以上」をまとめて「31枚以上」として比較したところ、全体では「11～20枚」の回答率が31.7%と最も高く、次いで「21～30枚」が18.8%、「6～10枚」が18.6%という結果となりました。

学年別にみると、小学校中学年では「11～20枚」が30.3%と最も高く、次いで「6～10枚」が21.8%、「1～5枚」が19.7%、小学校高学年では「11～20枚」が34.8%と最も高く、次いで「21～30枚」が22.0%、「6～10枚」が18.6%、中学生では「31枚以上」が25.0%と最も高く、次いで「21～30枚」が23.1%、「11～20枚」が21.2%という結果となりました。

1～20枚までは小学校中学年の回答率が他の学年より高く、21枚以上では中学生の回答率が高く、学年が上がり交友関係が広がることで、送付枚数の増加につながるようです。一方で「出していない」と回答した人も中学生では1割を超える結果となりました。

年賀状は「お年賀はがき」で出す人がダントツ1位

今年年賀状を出したと回答した516名に対し、「年賀状は何で出しましたか?」という質問を複数回答でおこなったところ、全体では「お年賀はがき」の回答率が90.1%とダントツの1位という結果で、以降「私製はがき」が13.0%、「携帯電話のメール」が10.1%という結果でした。年賀状は「お年賀はがき」で出すというのが一般的であるといえそうです。学年別に特徴的な項目をみても、中学生では「携帯電話のメール」が19.6%、「PCのメール」が10.9%と他の学年より高い回答率となりました。また「携帯電話のメール」も「PCのメール」も学年が上がるにつれ回答率が高くなる傾向があるようです。

年賀状の絵柄の定番は「干支(ねずみ)」

「もらった年賀状は、どんな絵柄が多かったですか?」という質問を複数回答でおこなったところ、全体では「干支(ねずみ)」の回答率が91.1%と圧倒的に高く、次いで「送り主の写真」が25.1%、「アニメなどのキャラクターのイラスト」が16.8%という結果となりました。年賀状の絵柄はその年の「干支(ねずみ)」が定番であるといえそうです。「送り主の写真」と「アニメなどのキャラクターのイラスト」について学年別にみても、「送り主の写真」では小学生の回答率がやや高く、中学生はやや低いという結果でした。「アニメなどのキャラクターのイラスト」では、学年が上がるにつれ回答率が高くなりました。また年賀状を「もらっていない」と回答した人はごくわずかでした。

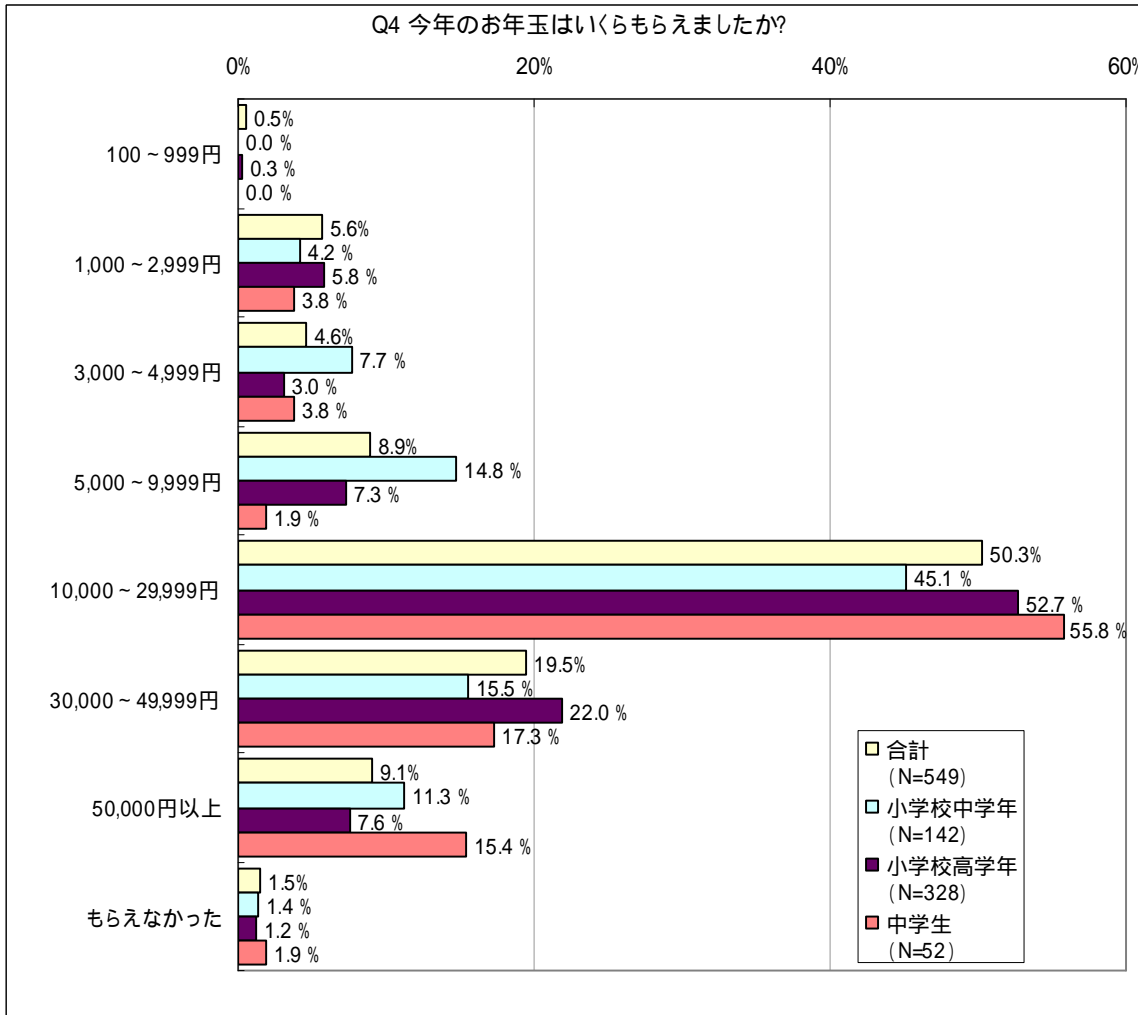
お正月の象徴は「干支(えと)」や「お年玉」

「あなたにとってお正月を象徴(イメージ)するものを1つ選ぶとしたら、それはなんですか?」という質問をおこなったところ、全体では「干支(えと)」の回答率が27.3%と最も高く、次いで「お年玉」が23.3%、「鏡餅(かがみもち)」が13.7%、「年賀状」が12.4%という結果となりました。

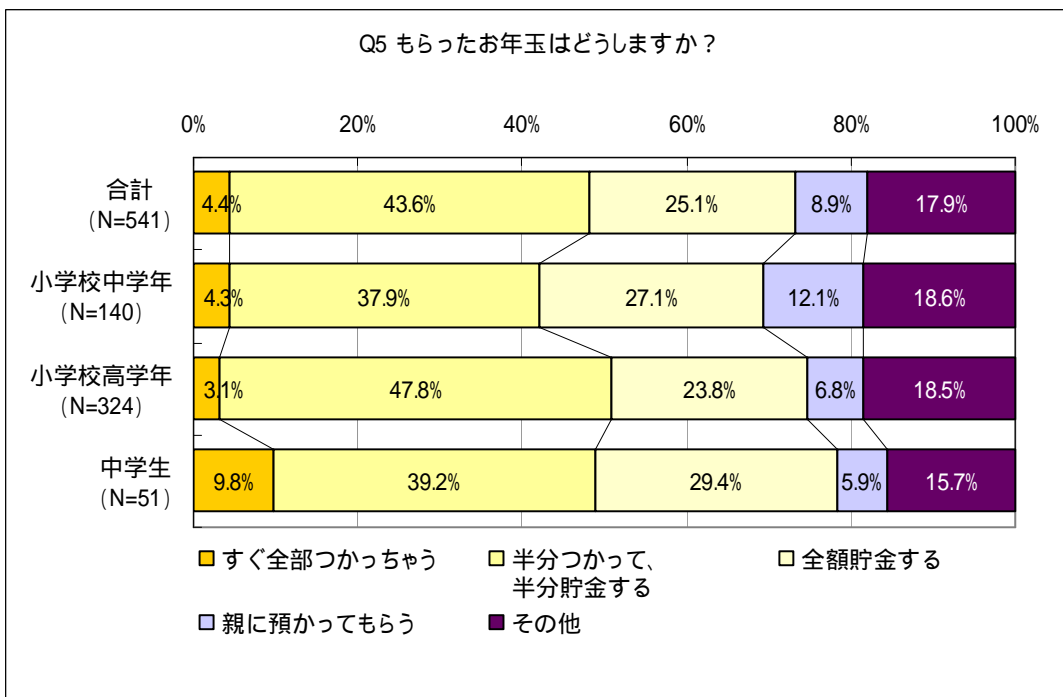
学年別にみても、小学校中学年、高学年ともに「干支(えと)」(小学校中学年:24.6%、小学校高学年:31.1%)と「お年玉」(小学校中学年:24.6%、小学校高学年:22.3%)が他の項目よりも回答率が高く、中学生では「お年玉」(25.0%)と「初詣」(19.2%)が他の項目よりも回答率が高い結果となりました。全体としては、年賀状の絵柄につかうその年の「干支」と、お正月の子供の特権「お年玉」が、お正月の象徴としてイメージされるようです。また男女別に特徴的な項目をみても、「初売り・福袋」は男の子が0.0%、女の子が7.1%と、女の子の方が男の子より回答率が高く回答率に若干開きがみられました。

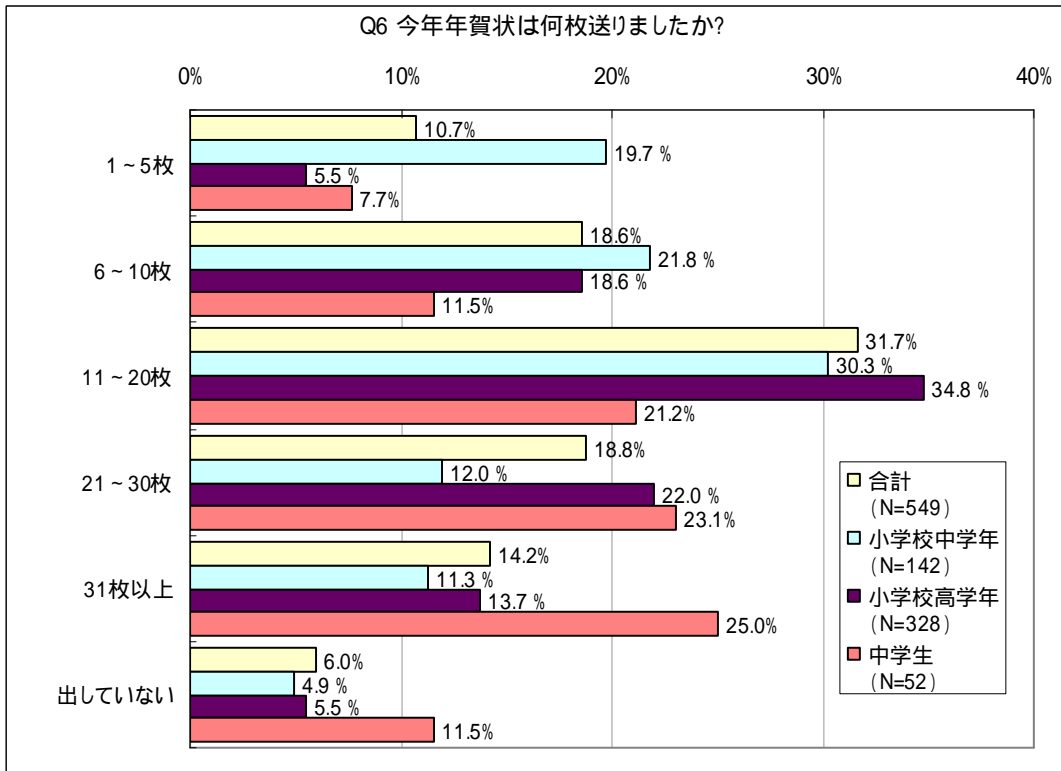
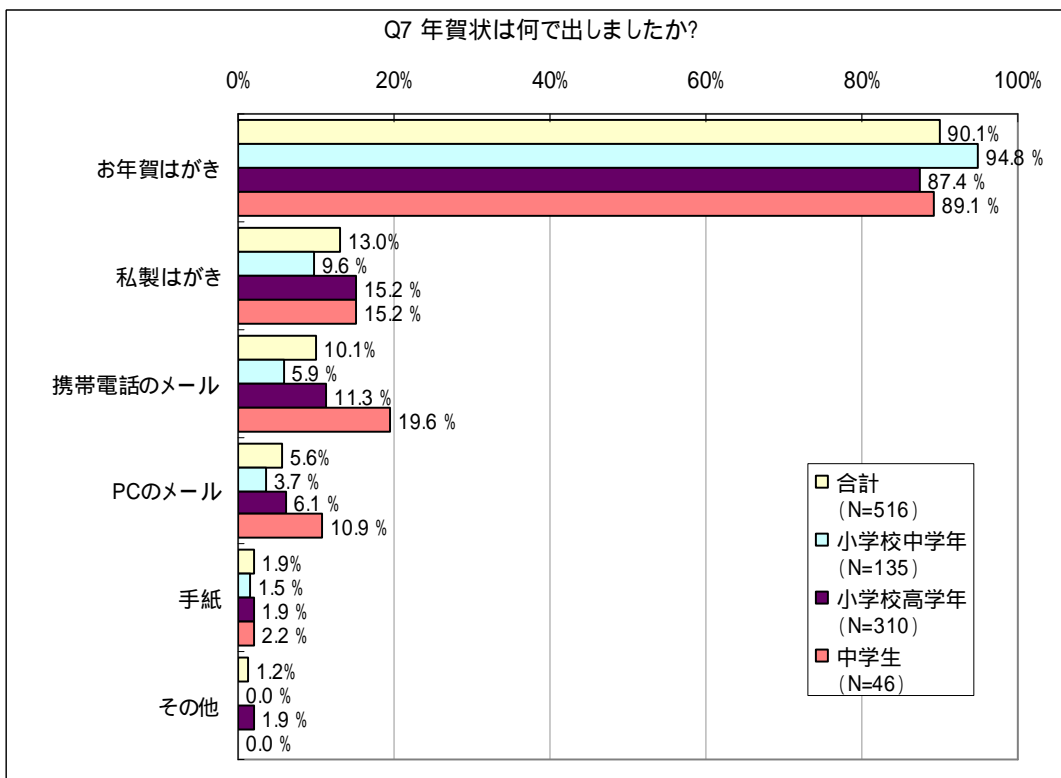
アンケートの詳細は、<http://research.netmile.co.jp/> をご確認ください。

今年のお年玉はいくらもらえましたか？



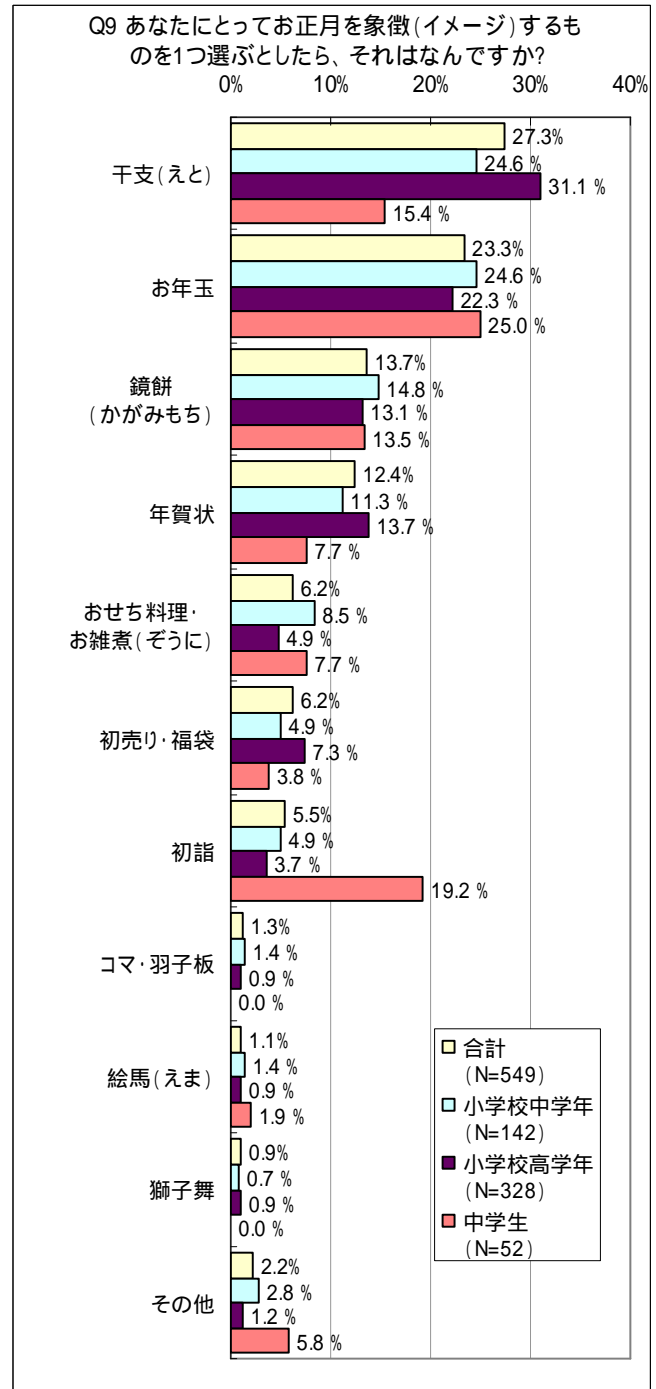
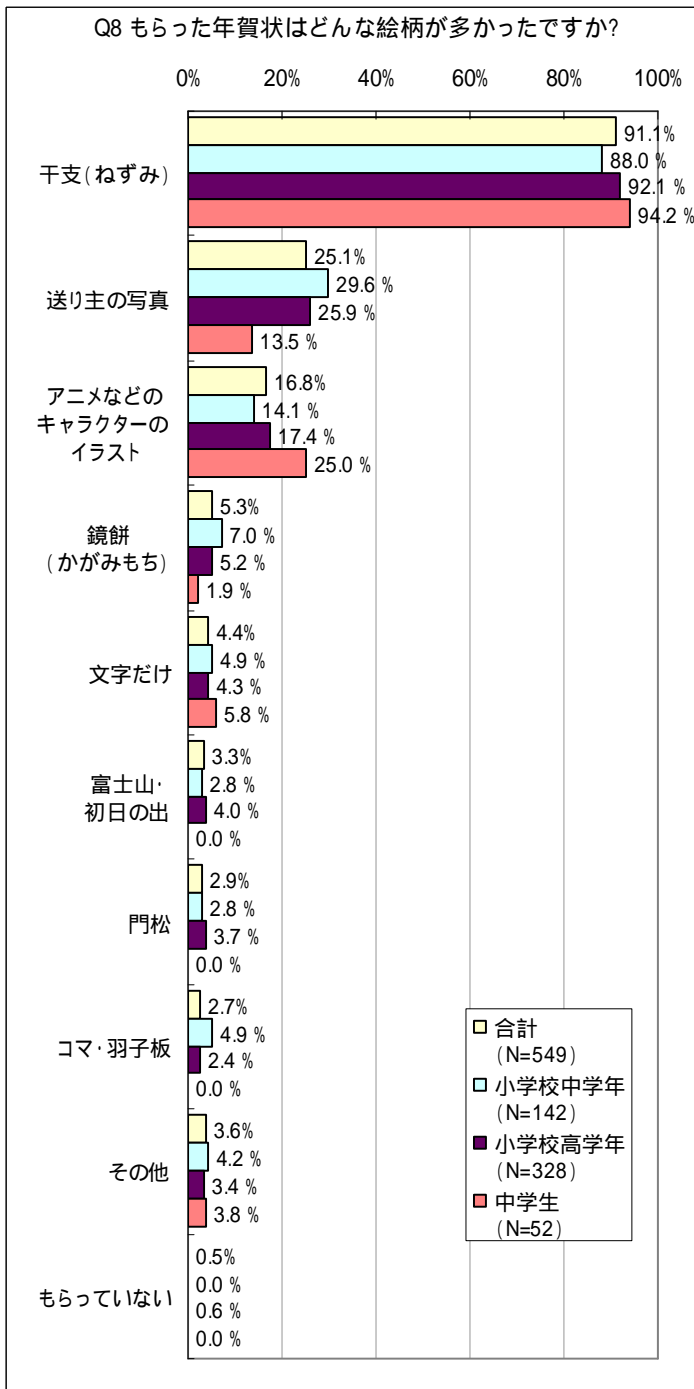
もらったお年玉はどうしますか？



今年年賀状は何枚送りましたか？

年賀状は何で出しましたか？


もらった年賀状は、どんな絵柄が多かったですか？

あなたにとってお正月を象徴(イメージ)するものを1つ選ぶとしたら、それはなんですか？



調査概要

設問項目:

- 1) あなたの性別は？
- 2) あなたが通っているのは？
- 3) あなたの年齢は？
- 4) 今年のお年玉はいくらもらえましたか？
- 5) もらったお年玉はどうしますか？(4.で「もらう」と回答した人のみ)
- 6) 今年年賀状は何枚送りましたか？
- 7) 年賀状はなにで出しましたか？
- 8) もらった年賀状は、どんな絵柄が多かったですか？
- 9) あなたにとってお正月を象徴(イメージ)するものを1つ選ぶとしたら、それはなんですか？

調査方法: 情報交換サイト「サークルリンク」(<http://link.channel.or.jp/>) 会員向け特別ページにおけるクローズド型インターネット調査

調査対象者: 全国の小中学生を中心とした「サークルリンク」会員

調査期間: 2008/1/8

有効回答数: 549人

「サークルリンク」会員

【性別】「女の子」87.6%、「男の子」12.4%

【学年】「幼稚園・保育園」0.4%、「小学1年生」1.3%、「小学校2年生」2.4%、「小学3年生」8.4%、「小学校4年生」17.5%、「小学5年生」31.7%、「小学6年生」28.1%、「中学1年生」6.6%、「中学2年生」2.2%、「中学3年生」0.7%、「高校生以上」0.9%

小学1～2年を小学校低学年、小学3～4年を小学校中学年、小学5～6年を小学校高学年、中学1～3年を中学生とし、幼稚園・保育園、小学校低学年、高校生以上は人数が少ないため対象外としました。

「キッズリサーチ」について(URL: <http://research.netmile.co.jp/service/kidsresearch.html>)

バンダイネットワークスとネットマイルが行う「キッズリサーチ」は、バンダイネットワークスが運営する小中学生を中心に30万人以上の会員が参加する情報交換サイト「サークルリンク」と連携し、「小中学生」を対象としたネットリサーチサービスです(サービス開始は2006年11月29日)。

従来、小中学生向けに市場調査(マーケティング・リサーチ)を行う場合、ご両親が本人の代理で回答を行う郵送や電話調査が大半を占め、ご両親が代理で回答を行うために、実際に小中学生の“生の声”を聞くことが非常に難しく、アンケートの実施期間もかかり、サンプル数も限られていました。この「キッズリサーチ」では、小中学生を中心とした「サークルリンク」の30万人を超える会員の方々に協力していただくことにより、今まで聞けなかった小中学生の“生の声”をインターネットを利用して取得することができます。今後も毎月、小中学生を対象に様々な切り口でアンケート調査を実施してまいります。

「サークルリンク」について(URL: <http://link.channel.or.jp/>)

「サークルリンク」は、小中学生を中心に30万人以上の会員が参加する情報交換サイトです(サービス開始は、2005年11月23日)。「サークルリンク」では、曜日毎に、“キャラクター”、“ファッション・恋愛”、“エンタメ”などをテーマとした各種投稿を小中学生から受け付けており、編集部で選別・紹介を行っています。1日当たり4,000通を超える投稿が届く人気コーナーとなっています。また、人気キャラクターを利用したゲームや、アバターサービス、日記の公開等も楽しめる内容となっております。

2006年11月2日からは、日本テレビ放送網株式会社と共同で、第2日本テレビにおいて、サイトと連動した放課後情報バラエティ「サークルリンクTV」(無料配信 <http://link.channel.or.jp>)を開始しており、更なる会員の獲得を図っています。

【 本件に関する報道関係からのお問い合わせ先 】

バンダイネットワークス株式会社

経営企画部 広報・IR チーム 中元寺

TEL:03(6215)7655 FAX:03(3572)1306

URL: <http://www.bandai-net.com/> Mail: press@net.bandai.co.jp

株式会社ネットマイル

広報担当:江澤・村井

TEL:090(1842)4674 FAX:03(5217)3901

URL: <http://www.netmile.co.jp/> Mail: press@netmile.co.jp

【 アンケートの詳細結果に関するお問い合わせ先 】

株式会社ネットマイル

リサーチ事業部 小櫻

TEL:03(5217)3810 FAX:03(5217)3901

URL: <http://research.netmile.co.jp/> Mail: research@netmile.co.jp

記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。